

その他：導入と転院

Q10

私が透析を受けている病院では、大勢の患者さんが透析に導入されます。病院の透析台数は決まっているので、いつか患者さんであふれてしまうと思うのですが、大勢の患者さんがいつの間にかいなくなります。私は病院のそばに住んでいるので病院を変わりたくないのですが、そのことを先生に話してもよいものでしょうか。

A10

難しい問題です。病院や診療所（クリニック）にはそれぞれ役割分担があります。また同じ病院でも、民間や国公立によって役割も分担があります。ちなみに、私の病院では年間約150名の患者さんが透析に導入され、合併症を起こされた患者さんが200名以上戻ってこられます。しかし透析ベッドは14台しかありません。このために、導入して、食事療法などの勉強をしていただいた患者さんは、次に導入される患者さんや合併症で戻ってこられる患者さんのために転院していただいています。病院の近くの

患者さんも例外ではありません。しかし、病院によっては長く透析を続けてくれる方針のところもあります。一度主治医に相談されて、あなたの病院の方針を確認してください。

確かに、大きな病院のほうが安心できると思われる患者さんが多いと思いますが、病院の事情で必ずしもそのとおりではありません。透析専門のクリニックのほうが、いろいろな面で透析を続けるのに向いている場合もあります。

（椿原美治／大阪府立急性期・
総合医療センター・医師）